

佐賀県研究成果情報

カンキツ園地情報管理システム					
[要約] 高品質生産のための栽培管理改善に役立てるため、 <u>カンキツ園地</u> の栽培情報、樹体情報、品質情報と各種環境条件をデータベース化し、 <u>地図情報</u> とリンクさせて検索表示が可能なシステムを開発した。					
佐賀県農業試験研究センター・企画流通部・ 情報システム研究担当				連絡先	0952-45-2141 nougyoushikensenta@pref.saga.lg.jp
部会名	果樹	専門	情報処理	対象	温州みかん

[背景・ねらい]

高品質カンキツ生産のためには、園地間の品質格差を是正し、産地全体のブランド果率を向上させる必要がある。このためには園地に関する品質データや生産履歴、環境条件データなどの情報を基にした栽培管理の改善あるいは園地条件に適した品種更新等の取り組みが必要である。このような改善指導のツールとして、園地のデータベースと地図情報とリンクさせ、わかりやすい情報提供を行うためのシステムを開発する。

[成果の内容・特徴]

1. 園地のもつ基本情報としては園地コード、地番、耕作者、面積、品種、栽培法などがある。
2. 園地の栽培情報としてマルチ被覆の有無と被覆時期、せん定の強弱などを、樹体の情報として開花日、樹勢、着果量等を、また果実の品質に関する情報として糖度、酸度などをデータベース化することができる。
3. 園地の環境条件として気温・降水量（1 kmメッシュ）日射条件（50mメッシュ）土壌母材・土壌群（1 kmメッシュ）土壌統（100mメッシュ）を園地の座標をもとに取り込むことができる。
4. 園地は字、所有者、地番、園地コードで検索し、地図上で色分け表示をすることができる。
5. 園地の基本情報、栽培情報、樹体情報については、地図上で園地を指定することで情報の表示と入力・修正ができる。
6. 品質については、指定した園地内の検査実績から品種別、年次別に集計して表示することができる。また、品種別、栽培法別、年次別に園地毎の平均糖度、平均酸度の分布図を表示することができる。

[成果の活用面・留意点]

1. このシステムは Microsoft Windows（98以降）をOSとするコンピュータで利用できる。
2. このシステムを利用するには、当センターで開発した「地図作成システム」で作成した地図データが必要である。
3. 位置座標（緯度経度または19座標系）がわかっている園地であれば県内すべての園地に環境条件属性を付加できる。

[具体的データ]

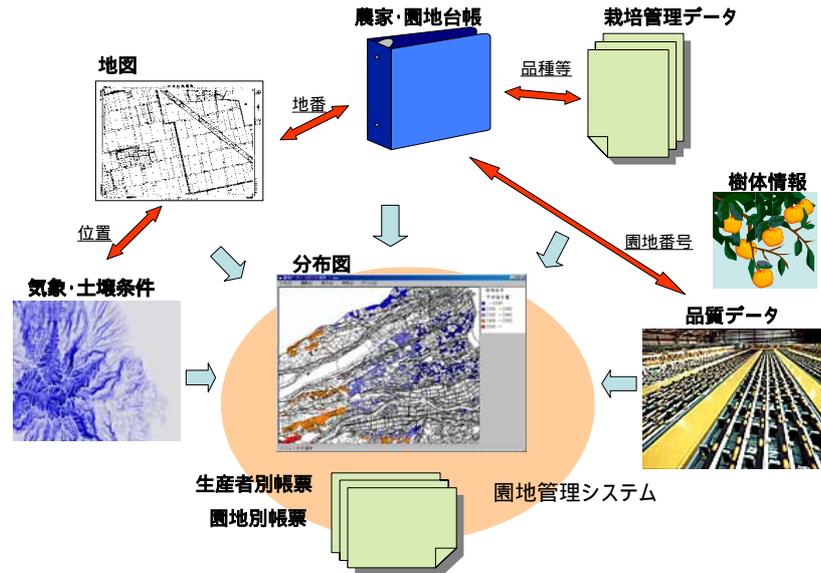


図1 園地情報管理システムの全体イメージ

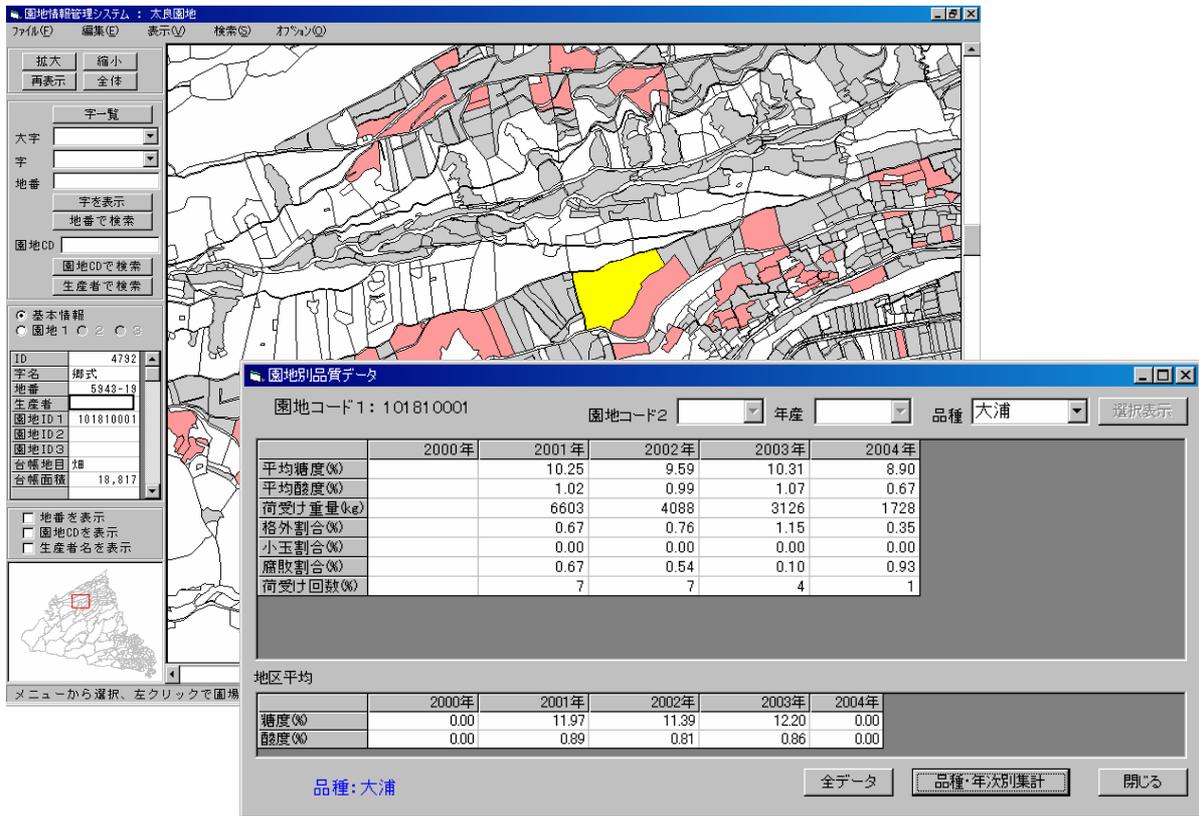


図2 カンキツ園地情報管理システムの地図と品質情報の表示例

[その他]

研究課題名：カンキツ園地情報の収集・解析に基づいた園地診断による総合的な栽培管理改善
予算区分：県単

研究期間：2004～2006年度

研究担当者：重富修、長野龍雄、貝原洋平、新堂高広（は果樹試験場）